

会社紹介

トークンエクスプレス株式会社

トークンエクスプレス株式会社

「インパクトを、企業から」

インパクト思考とそのマネジメント手法の提供を通じて
企業が理想とする未来を実現する、日本で唯一の会社です



(※) インパクト : 事業の結果として生じる、社会や環境における変化

代表のご紹介

トークンエクスプレス株式会社 代表取締役

紺野貴嗣

「社会にインパクトを与えるビジネスを生み出したい！」

【略歴】

2009年 独立行政法人国際協力機構（JICA） 入構

2011年 経済産業省 出向

2013年 エジプト駐在（JICAエジプト事務所）

2017年 業務オペレーションのコンサルティング企業 入社

2019年 トークンエクスプレス株式会社 創業

東京工業大学卒、スペインIE Business School経営学修士（MBA）





株式会社笑美面
経営指標の策定



株式会社商船三井
新事業のインパクト指標策定



認定NPOキッズドア
組織ビジョンの理解度向上



株式会社雨風太陽
経営指標の策定



社会変革推進財団（SIIF）
助成事業の企画・運営

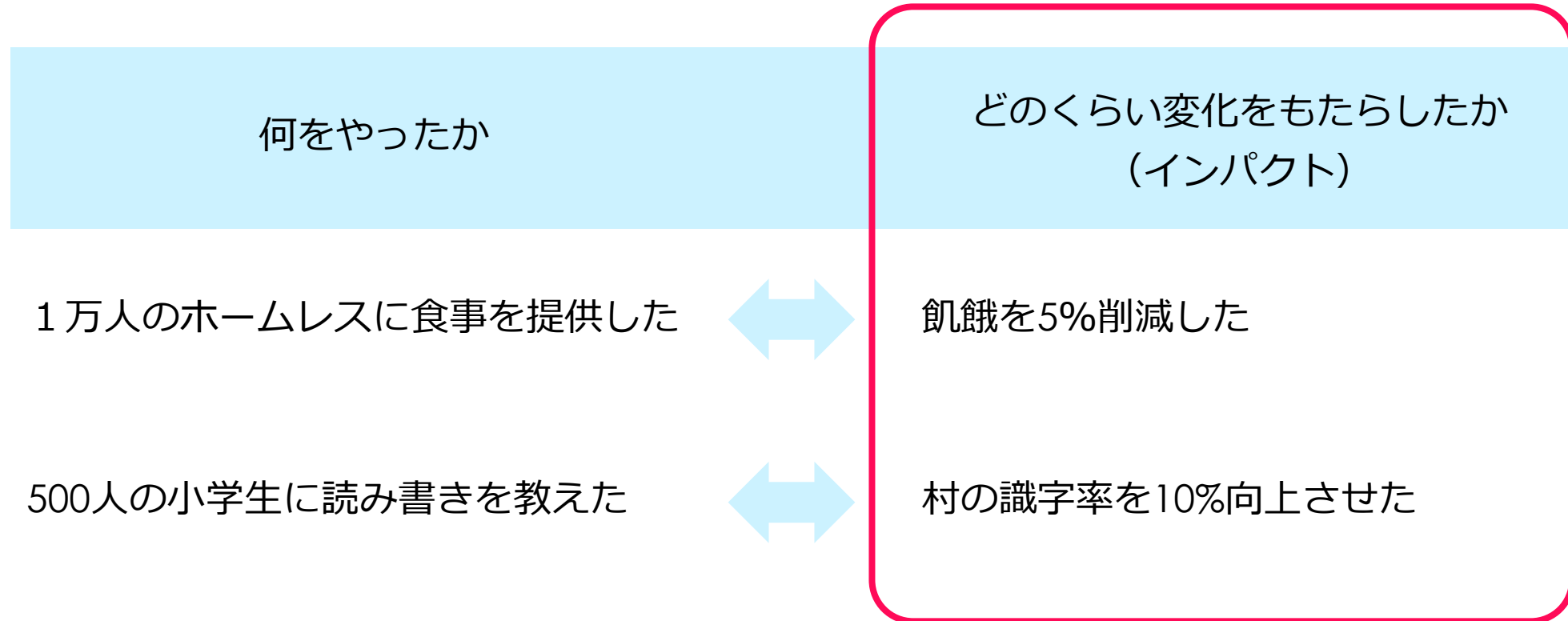


世田谷区
ソーシャルインパクト指標策定

社会的価値の測り方

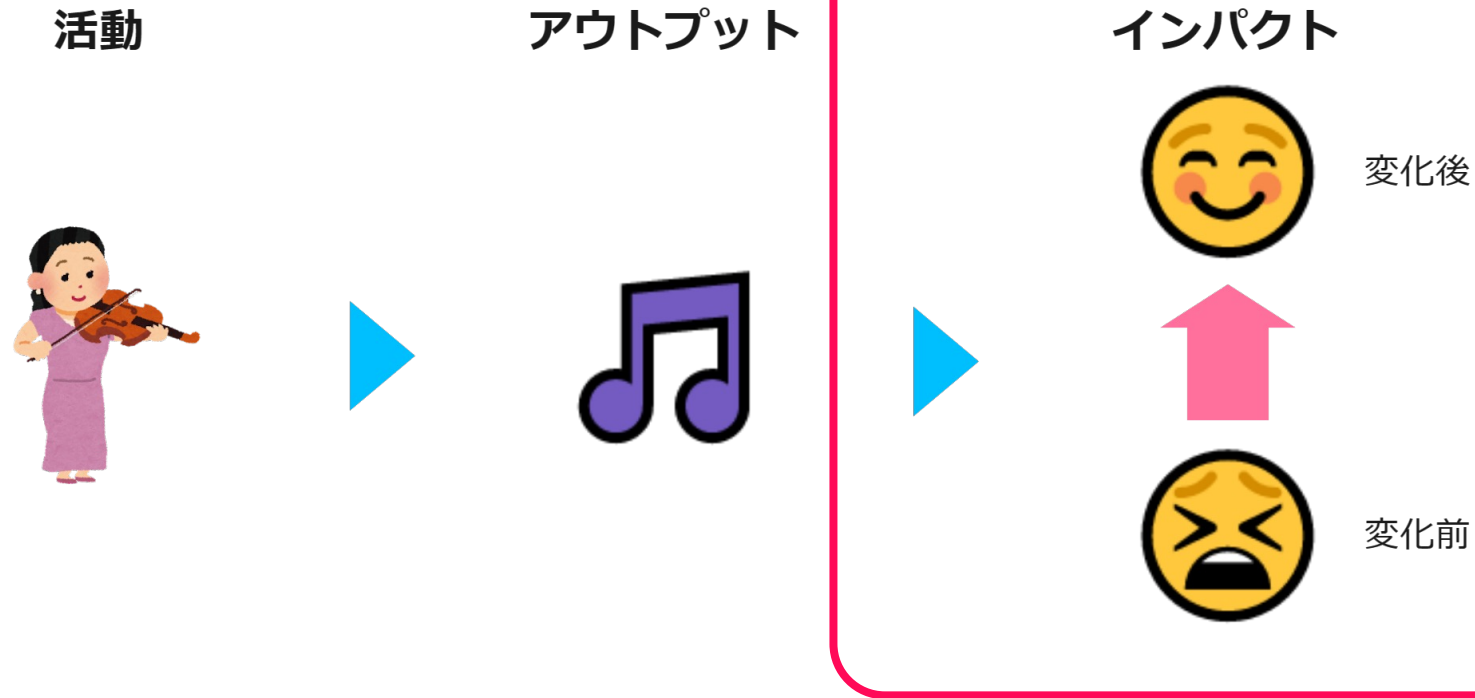
社会的価値は、実際に起こせた社会変化（インパクト）で把握する

何をやったかではなく、どれくらい変化をもたらしたか



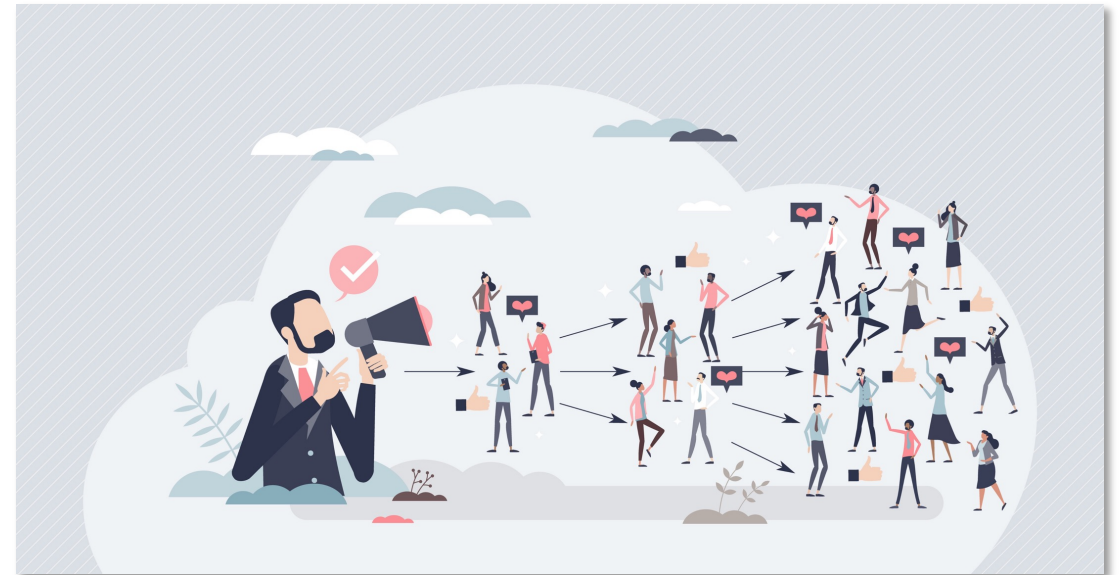
社会的価値は、実際に起こせた社会変化（インパクト）で把握する

何をやったかではなく、どれくらい変化をもたらしたか

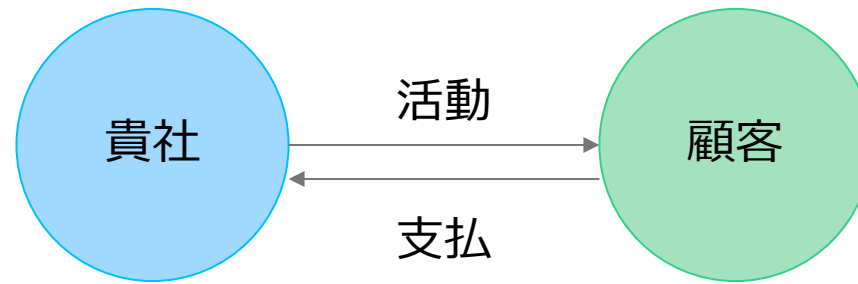


インパクト思考

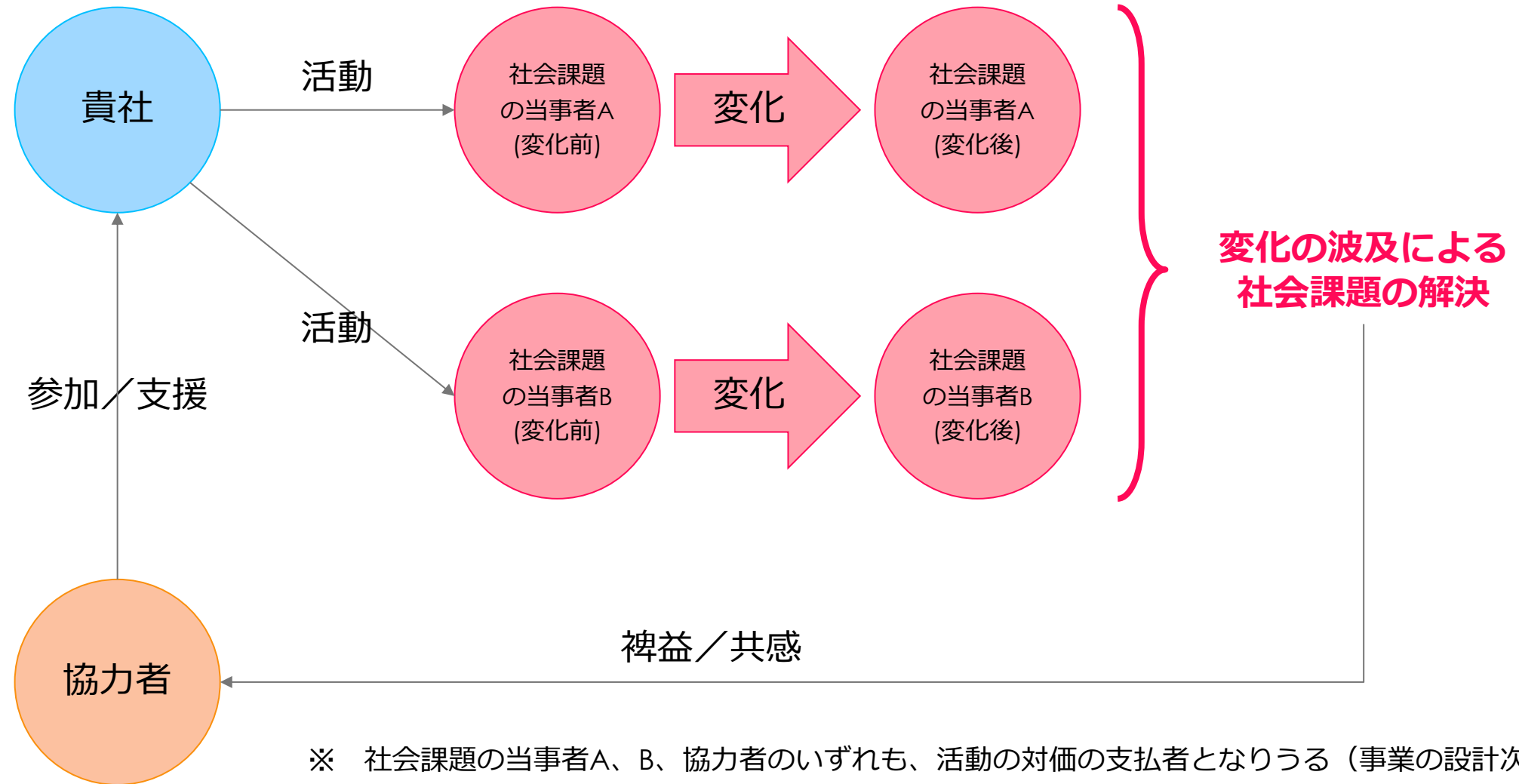
- 事業・活動が社会に与える変化（インパクト）にビジネス価値の源泉を見出す考え方です
- 「顧客の、その先」で起こる変化の波及に注目します
- インパクトのマネジメントを重視します（インパクトを生む変化の測定・仮説検証含む）



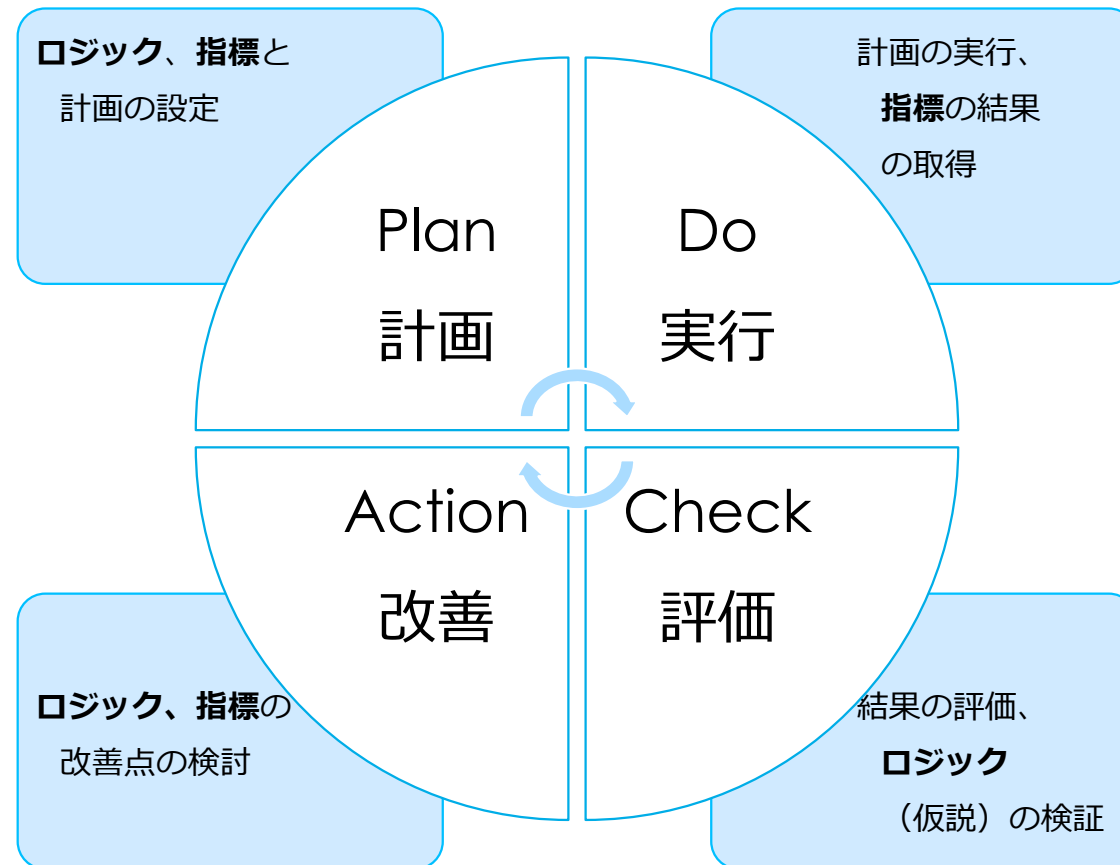
一般的ビジネスのイメージ



インパクト思考を用いた、社会課題解決型ビジネスのイメージ



Plan（計画）でロジックと指標を設計。 D, C, Aで指標を用いつつ、ロジック（仮説）を検証する



インパクト測定・マネジメントの起源

- インパクトの測定・マネジメントの方法： 古くから途上国開発の分野で研究が進む
- 1979年のアメリカの途上国開発部局の資料が今も公開中



インパクトを把握しないことのリスク

膨大なコストを投下したが、**効果がなかった**と評価された事例

事業名	Drug Abuse Resistance Education (D.A.R.E.)	
ビジョン	アメリカの薬物乱用防止	
対象	薬物乱用防止教育プログラム	
投下リソース	30年間、何百万ドル	
結果	会計検査院から、長期的効果に対する証拠が一切ないと評価されてしまった	

出典：「社会的インパクトとは何か 社会変革のための投資・評価・事業戦略ガイド」
(マーク・J・エプスタイン、クリスティ・ユーザス 著／鶴尾雅隆、鴨崎貴泰 監訳／松本裕 訳)

株式会社商船三井様の事例

対象事業：脱炭素事業（企画・検証フェーズ）

企画

検証（PoC）

立ち上げ

改善・拡大



課題

- 事業が目指すもの（**社会へのポジティブな影響**）を明確にしたい
- **成果を測るための指標**を設定したい
- **社内の理解**を高め、さらなるサポートを得たい

成果

- 目指すインパクトと、その実現の道筋が明確になった
- インパクト指標が整理された
- 社内でより多くの理解・サポートを得るための計画が策定された

認定NPOキッズドア様の事例

対象事業：学習支援事業（改善・拡大フェーズ）

企画

検証（PoC）

立ち上げ

改善・拡大



課題

- ・ 組織が急拡大する中、職員の間で**組織ビジョンの理解度を向上**したい
- ・ 事業実施の**重要なステークホルダーとのコミュニケーションを改善**したい

成果

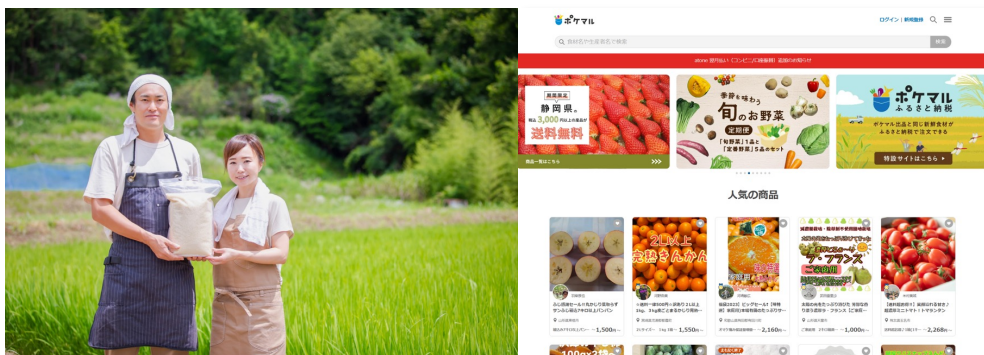
- ・ 現場の実務が組織ビジョンの達成にどのようにつながるかが明確になった
- ・ 現場の職員が、ステークホルダーとのコミュニケーション改善策を策定した

株式会社雨風太陽様の事例

産直ECポータルサイトの運営企業

課題

- ① 会社がもたらす**社会への影響を明確**にしたい
- ② 事業の**成果を計測**できるようにしたい
- ③ **新規上場の目論見書**で社会への影響を明示したい



▼提供サービスの流れ

事業分析



指標設計



目論見書作成

全9回の打合せ

- ・ 経営管理担当取締役
- ・ 広報担当取締役
- ・ IPOチーム

(4ヶ月)

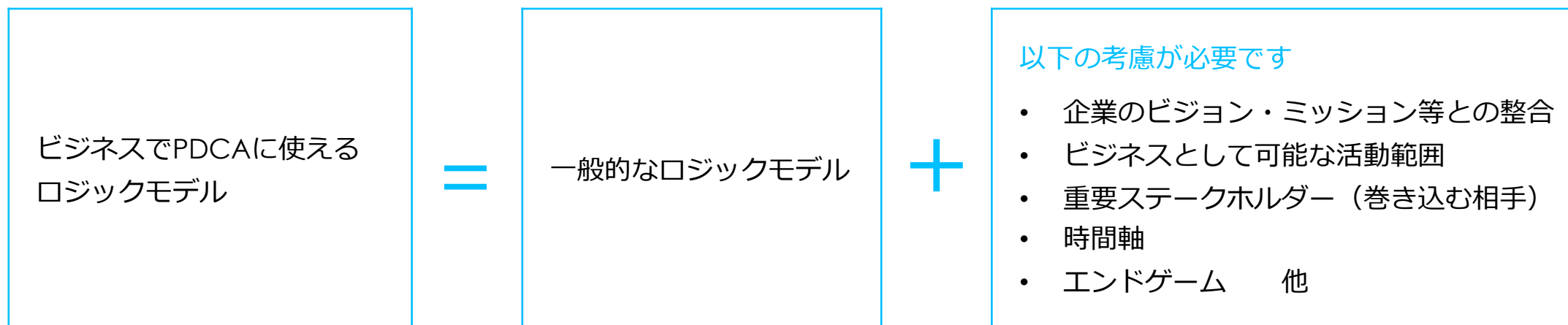
サービスメニュー一覧

サービス

サービス名	①IDS インパクト・デザイン・サポート	②IAP インパクト・アクティベーション ・プログラム	③貴社専用セミナーによる 社内の理解促進サポート
概要	社員の方1名に対する 対象事業1つのインパクト設計支援	チーム（4名程度）に対する 対象事業1つのインパクト設計支援	貴社内のインパクトの理解促進を、 貴社専用セミナーの実施を軸にご支援
コミュニケーション 方法	メッセージのやり取りを通じたご支援 （オンライン完結）	オンライン会議を活用したご支援 （オンライン完結、但し応相談）	オンライン会議を活用した事前打合せ、 ご希望に沿った内容のセミナー実施 （オンライン／オフラインいずれも可）
インパクト設計対象	対象の事業ひとつ	対象の事業ひとつ	—
特徴	インパクト設計の専門家が伴走支援	- インパクト設計の専門家がリード - 完了時、チームの次のアクションが明確な状態になります	- 理解促進の目的を丁寧にヒアリング - 目的に応じた貴社専用セミナーを実施
サービス提供期間	お客様のペースで取組可能 （最短2か月、最長6か月）	3か月程度で完了（当社がリード）	契約開始から2か月以内に完了
成果物	以下を含むレポート - 対象事業のロジックモデル - インパクト指標（KPI）	以下を含むレポート - 対象事業のロジックモデル - インパクト指標（KPI）	貴社専用セミナーで用いた資料
備考	オンライン会議（1回50分）での専門家への相談も可能（追加ご料金、回数無制限）	追加オプションあり 例：「行動変容ステージモデル」による ステークホルダーへのアプローチ 企画支援	追加オプションあり 例：セミナー紹介のための、貴社の具体 事業の簡易的なロジックモデル・イン パクト指標作成

①②でご提供するもの（基本）

ビジネスでPDCAに使えるロジックモデル^(※)とインパクト指標（KPI）をご提供します



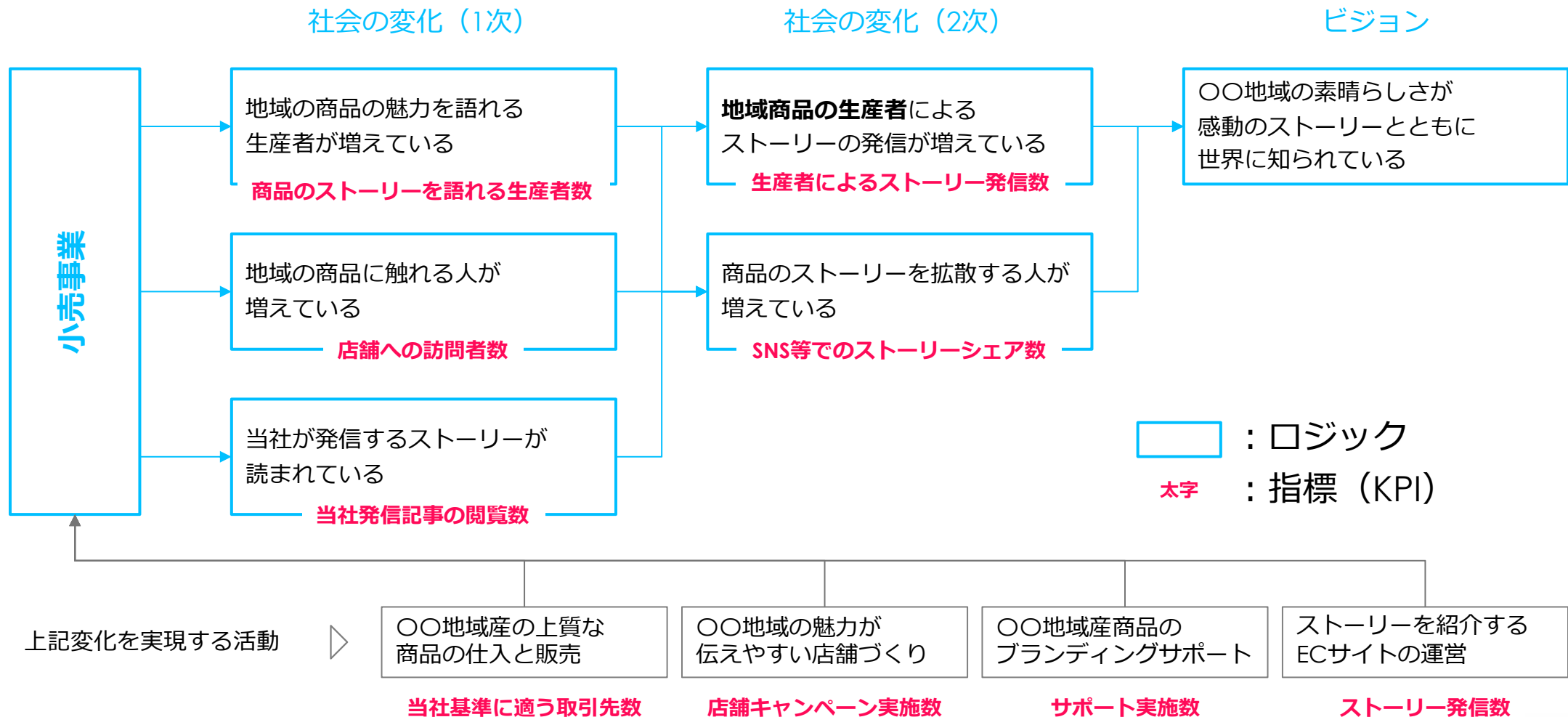
※ ロジックモデル：事業をつうじてポジティブな社会変化を実現する道筋・ロジックを示すためのモデル

とある地域物産店

- 地域の特産品を販売する小売店
- 地域の素晴らしさを感動のストーリーとともに世界に発信し、地域を盛り上げたい



ロジックと指標の設計の例



当社のインパクト・エコシステムへの貢献

GSG国内諮問委員会の賛同委員

- 日本におけるインパクト投資推進のハブ組織である、GSG国内諮問委員会の賛同委員を務めています

※「日本におけるインパクト投資の現状と課題 -2021年度調査-」の執筆協力



SIMIの賛同委員

- 社会的インパクト・マネジメントを普及させるためのマルチセクター・イニシアチブ、SIMIの賛同委員を務めています



日本の地方の活性化に向けた、財団との協業（休眠預金活用）

- 地域活性化を目的とした助成事業（2020年から継続）
- 協業先は一般財団法人社会変革推進財団（SIIF）（インパクト投資の市場育成に取り組んできている財団）
- 助成事業は休眠預金という準公的資金が原資（厳格なインパクト評価が要求される）



会社情報

社名 トークンエクスプレス株式会社

資本金 4,500,000円

設立日 2019年9月5日

所在地 東京都豊島区西池袋1丁目11-1 メトロポリタンプラザビル14階

Webサイト <https://token-express.com/>

- 代表 紺野の発信メディア

- Twitter : <https://twitter.com/TakatsuguKonno> , @TakatsuguKonno (DMをご送付いただけます)
- note : https://note.com/knn_tokenexpress , @knn_tokenexpress

- お問い合わせ先

- <https://token-express.com/contact/>